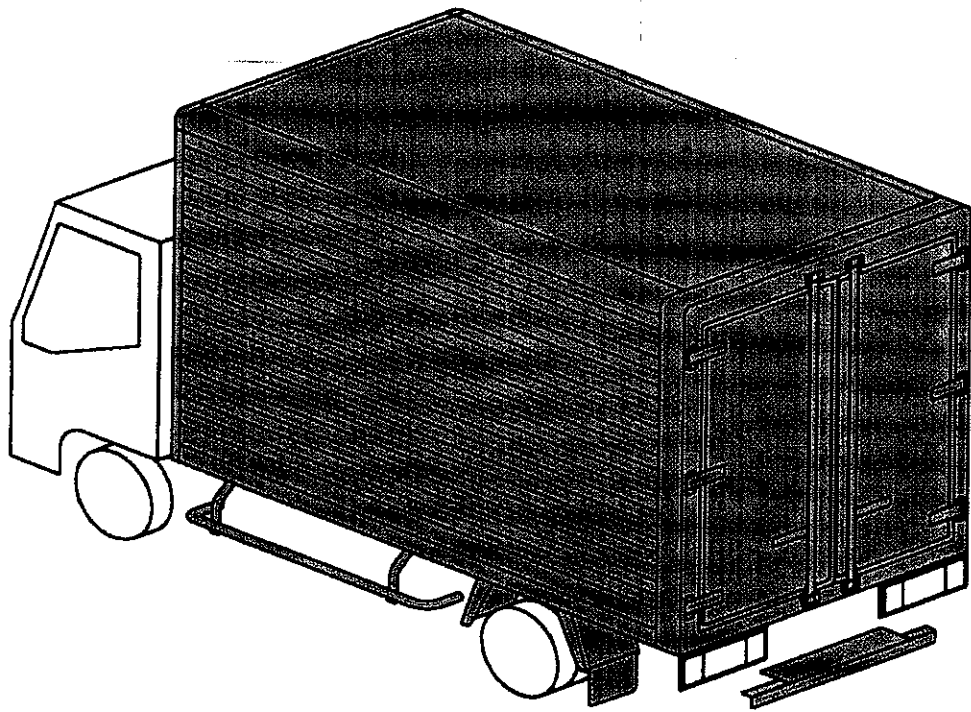


ドライバン解体マニュアル

通称「アルミバン」



不二自動車工業株式会社



- ◇ 本マニュアルは、不二自動車工業(株)が製造するドライバンの解体に関して、『適正で効率的な作業』を案内し、使用済み架装物処理の各段階で適正且つ安全に処理するための手順をまとめたものです。

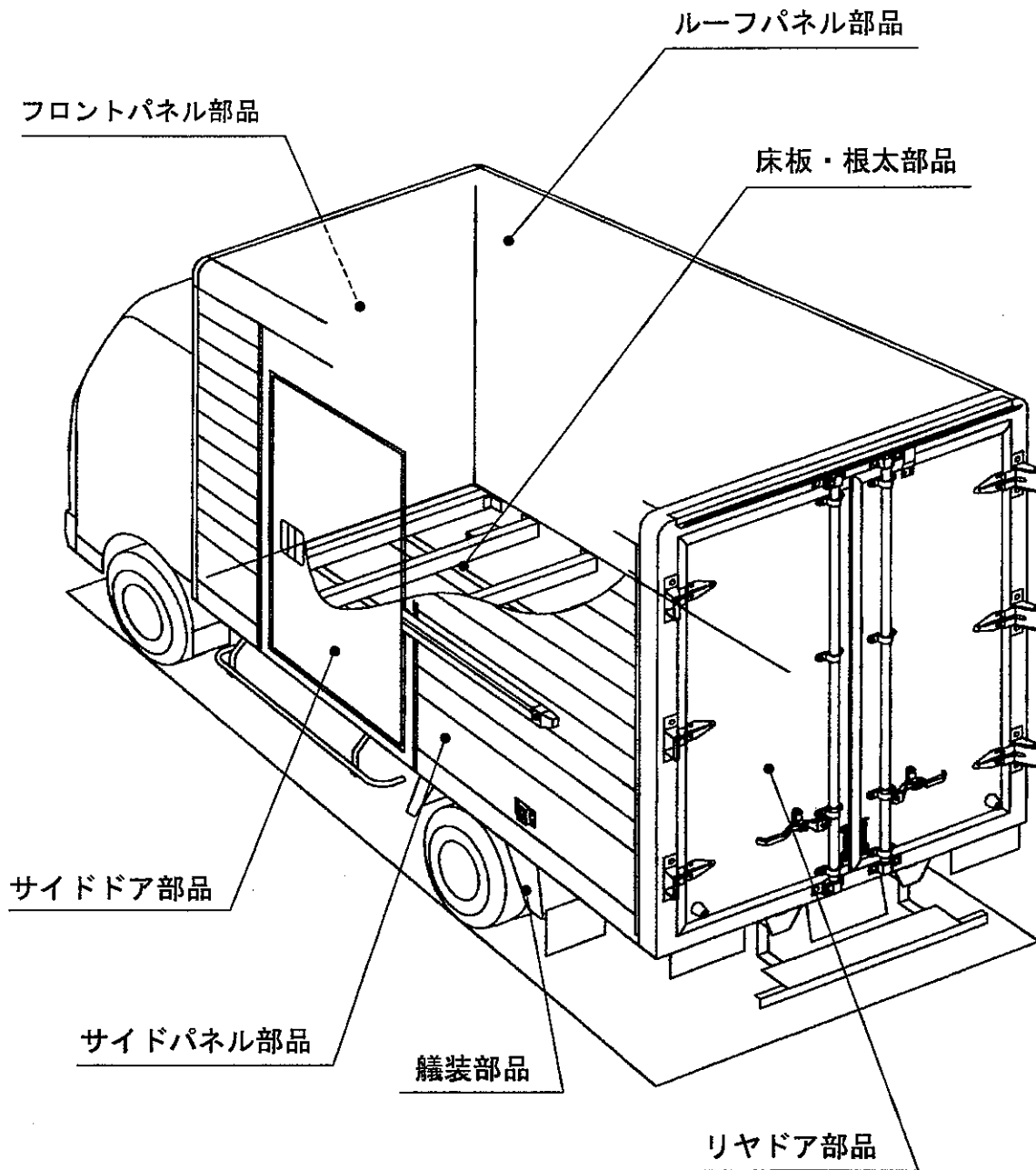
作業上の注意

- 1) 安全な作業を行うに当たって、定められた作業服、作業帽、安全靴を着用し、作業内容に応じて保護メガネ、耳栓、防塵マスク等の保護具を着用して下さい。
- 2) 高所作業については、安全帯、足場の確保等転落防止処置を講じて行って下さい。
- 3) 燃料系の除去・回収に当たっては、消防法を遵守し、引火・爆発が発生しないような環境及び方法で行って下さい。
- 4) 油脂、液材系の回収に当たっては、地下浸透や施設外流出が発生しないような環境及び方法で行って下さい。
- 5) タンク等の解体時は有害物質等の除去・洗浄を完全に行い、安全を確保した上で作業を行って下さい。
- 6) FRP、木材、断熱材の解体後の処理については、専門処理業者又は専門回収会社に委託し、適正に処理を行って下さい。
- 7) 本マニュアルに記載されていない内容（事前選別対称部品等）については、(社)日本自動車車体工業会の共通マニュアルに従って下さい。
- 8) 安全作業を行うために各作業は下記の法律等を遵守して行って下さい。
 - 労働環境衛生 . . . 労働安全衛生法
 - 公害防止 . . . 大気汚染防止法、水質汚濁防止法、騒音規正法等
 - 廃棄物の収集・運搬 . . . 廃棄物処理法
 - その他 . . . 毒劇法、消防法等

目次

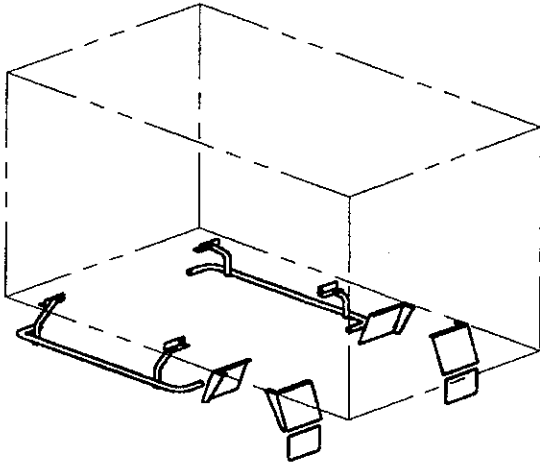
	ページ
1. 主要部品の名称 4
2. 艀装品の取り外し 5~6
3. ボデーのシャシからの分離 6
4. ボデーの解体 6~10
5. 各面体の分解	
フロアの分解 11~12
サイド及び、フロントパネルの分解 12
ルーフパネルの分解 12~13
リヤドアの分解 13
スライドドアの分解 14
バックフレームの分解 14
6. その他 15

1. 主要部品の名称

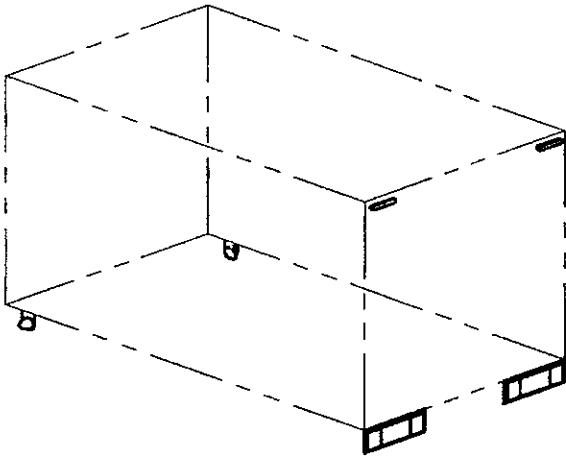


ドライバン解体マニュアル

2. 艀装品の取り外し

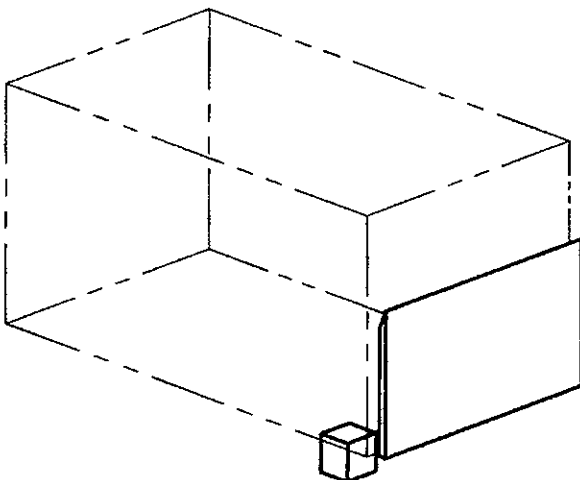


- ① サイドガード、リヤフェンダー、泥除け等のボルト、ナットを外し、ボデーより分離して下さい。



- ② 灯火類のボルト、ナットを外し、ボデーより分離する。この際、床下に固定されているハーネスも取り外して下さい。

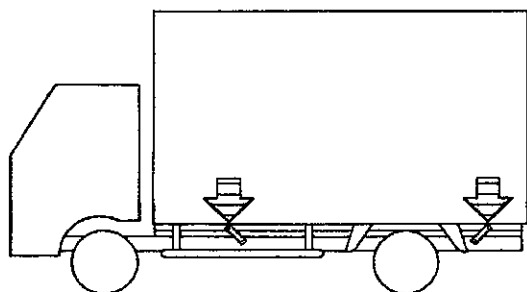
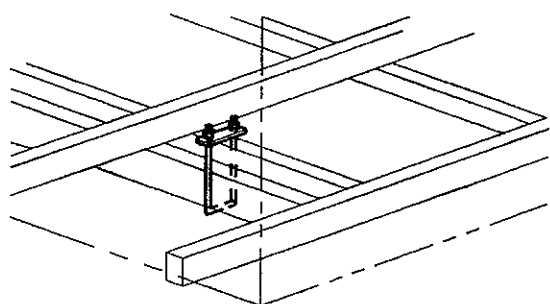
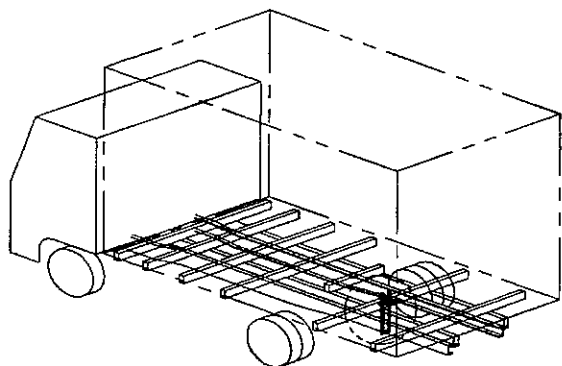
- ③ ハーネスは、クリップ、ビス又はリベットで固定されています。
リベットは、 $\phi 5 \sim 6$ mmのドリルにてリベットの芯部に穴を明けることで容易に外れます。



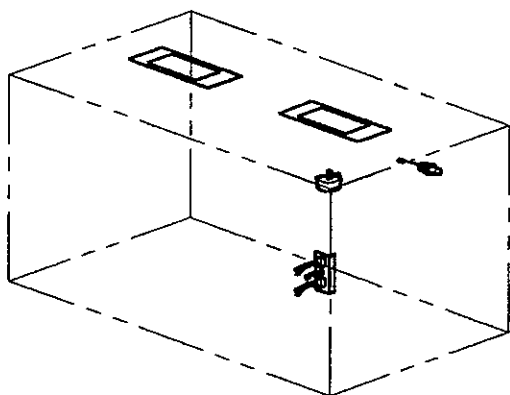
- ④ ボデー後部にパワーゲート、垂直ゲート等の昇降装置のあるものは

- I プラットフォームを床面に降ろし、プラットフォームとアームを固定している回転軸のピンを外し、分離します。
※その際、クレーン等でプラットフォームを支え安全に注意して下さい。
- II 油圧装置は、まず電源コードをバッテリー側より外し、その後モーター側を外します。油圧ホース、シリンダーを外す際は、オイルの回収を行い適切に処理を行って下さい。
- III 油圧装置のボルト、ナットを外し、ボデーより分離して下さい。

3. ボデーのシャシからの分離



4. ボデーの解体

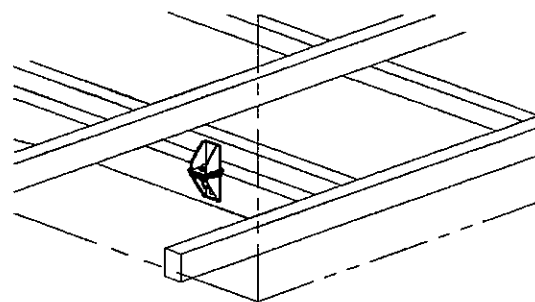


Ⅳ パワーゲートは、シャシ下部に固定されている装置一式のボルト、ナット（M14～M16）を取り外し、シャシより分離して下さい。

※その際、落下防止の為、下側よりジャッキ等で支えて下さい。装置がシャシに対してブラケット等で直接溶接してある場合はブラケット部を溶断して下さい。

① ボデーはシャシフレームに縦根太を介しUボルト（片側3～5箇所）で固定されておりこの締め付けナット（M12）を外します。

② シャシフレームと縦根太をUボルトの他に専用ブラケットで固定している場合があります、これも取り付けボルト、ナット（M10）を外します。

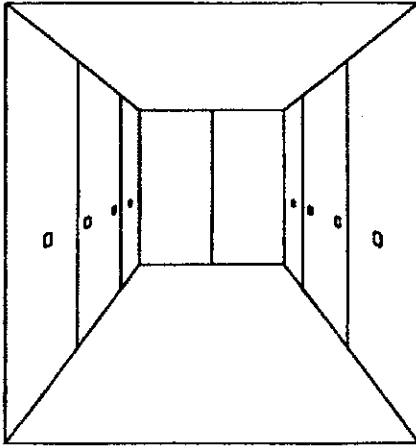


③ ズレ止めのボルト、ナット（M10～12）を外し、シャシからボデーを分離します。

① ボデー庫内の室内灯、作業灯、スイッチ等を取り外す。それらはビス、ボルト又はリベットにて固定されています。

リベットは、φ5～6mmのドリルにてリベットの芯部に穴を明けることで容易に外れます。

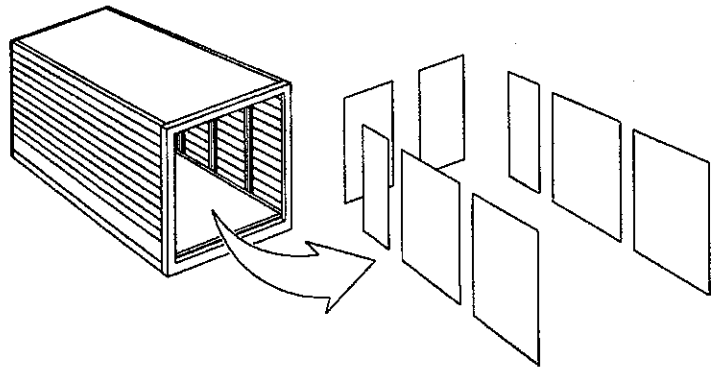
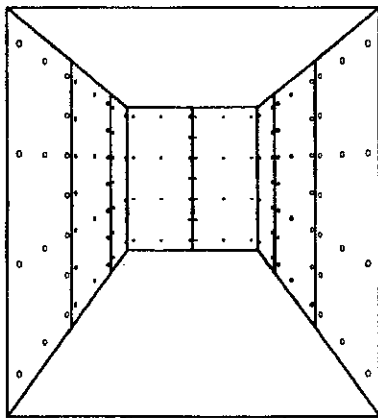
② ロープフック等のビスを外し、取り外します。



③ 内張りの合板を取り外す。内張りは、ビスで固定されています。

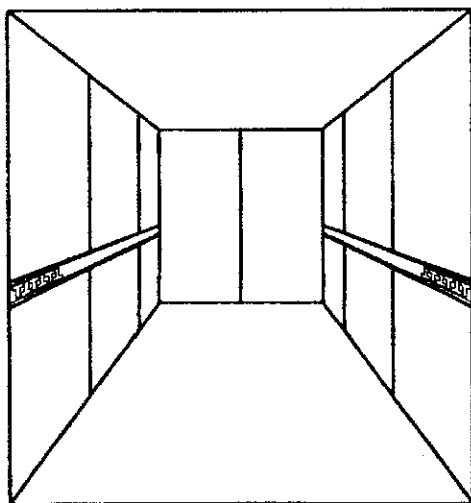
ビスは専用のビットでインパクトレンチにて外します。

シーラーはカッターナイフ等で切ってください。

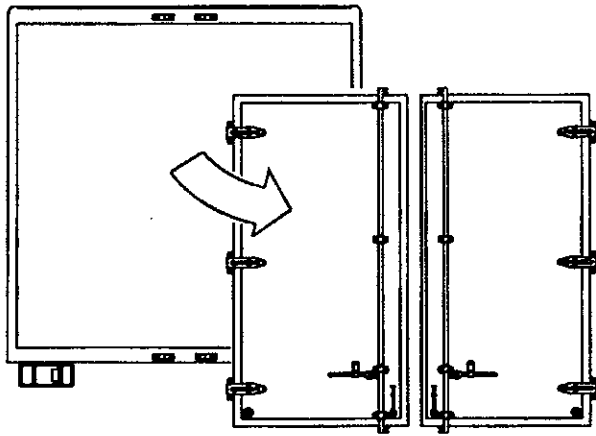


④ ラッシングレールを取り外します。ラッシングレールは、ビス又は、ブラインドリベットで固定されています。

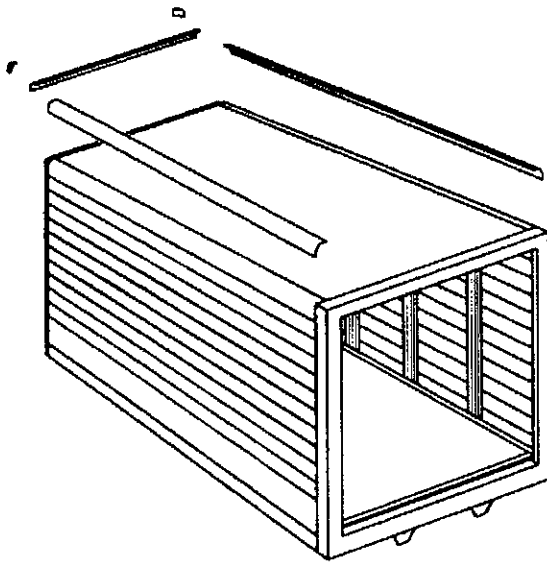
ブラインドリベットは、芯部をポンチ等で打ち抜き、 $\phi 7$ mmのドリルにてリベットの中心部に穴を明けることで外れます。



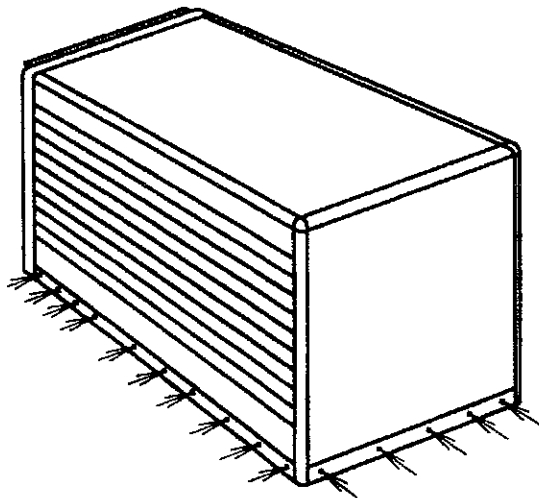
※ 専用ビットに関する不明の際は当社にお問い合わせ下さい。



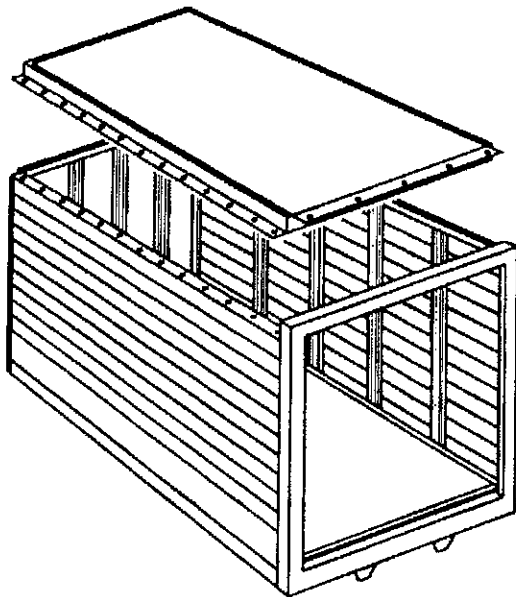
⑤ リヤドアとサイドドアを取り外します。



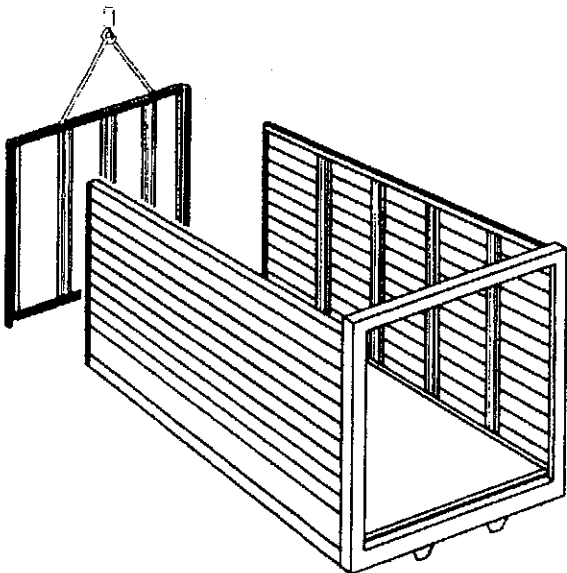
⑥ ルーフカバー、コーナーキャップを取り外します。ルーフカバー、コーナーキャップのシーラを剥がし、ビス又はリベットを外します。リベットは、 $\phi 5 \sim 6$ mmのドリルにてリベットの芯部に穴を明けることで容易に外れます。



⑦ サイド、フロントパネル下部のボルト、ナットを専用のビットでインパクトレンチにて外します。



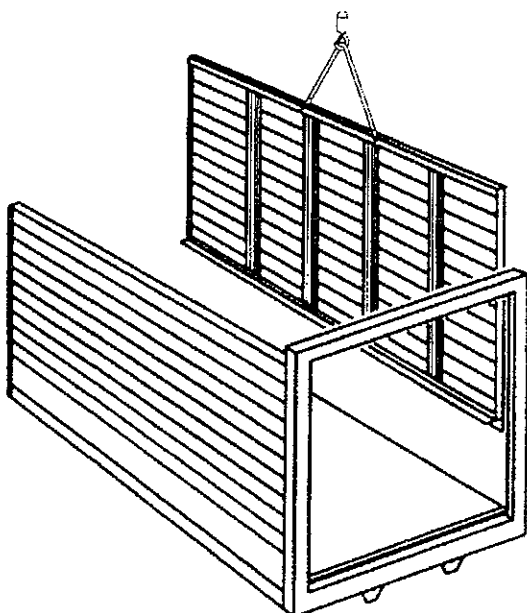
- ⑧ ルーフレールサイド、フロント、リヤフレーム上部のボルト、(M8)を外し、ルーフを分離します。



- ⑨ フロア床板最前列のビスを外す。ビスは専用のビットでインパクトレンチにて外します。

- ⑩ サイドパネルとフロントパネルの結合部のボルト、ナット(M8)を外し、フロントパネルを分離します。

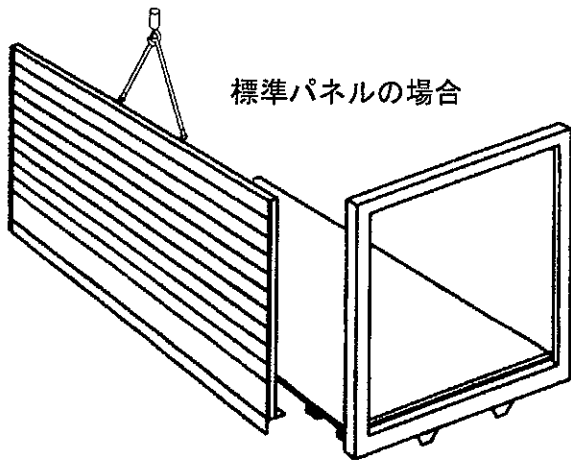
※その際、クレーン等でパネルを吊り安全に注意して下さい。



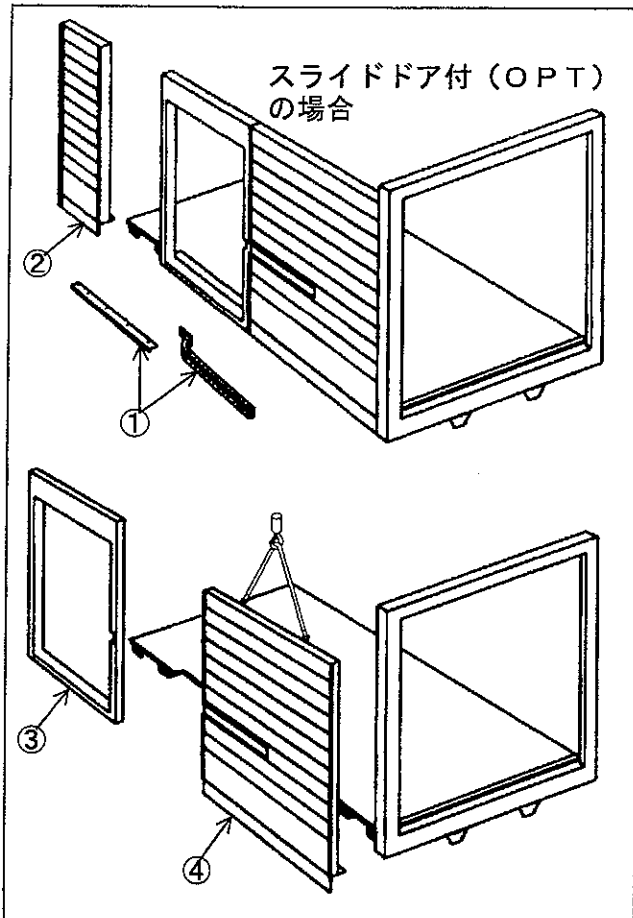
- ⑪ 右サイドパネル後部とリヤフレームの結合部のボルト、ナット(M8)を外し、右サイドパネルを分離します。

※その際、クレーン等でパネルを吊り安全に注意して下さい。

シーラはカッターナイフ等で切って下さい。



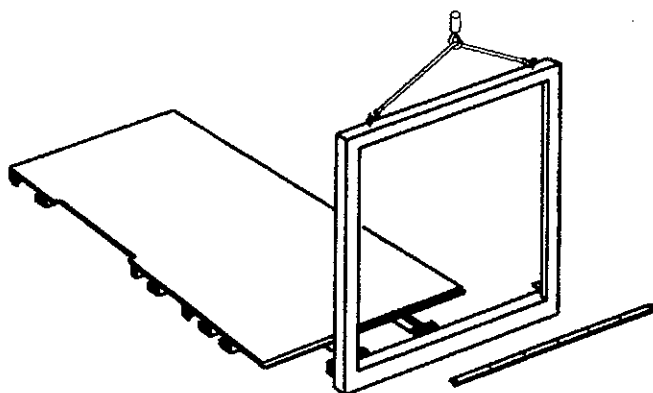
- ⑪ 左サイドパネルは、右サイドパネルと同じ要領で行って下さい。
※その際、リヤフレームが倒れない様、支えて下さい。



- ⑪ スライドドア付 (OPT) の場合は、フロア押さえ、スライドドアセンターレール等を外します。

スライドドア前部にパネルがある場合は、前部パネル→スライドドアフレーム→後部パネルの順番で各結合部のボルト、ナット (M8) を外し、取り外します。

※その際、クレーン等でパネルを吊り安全に注意して下さい。シーラはカッターナイフ等で切して下さい。



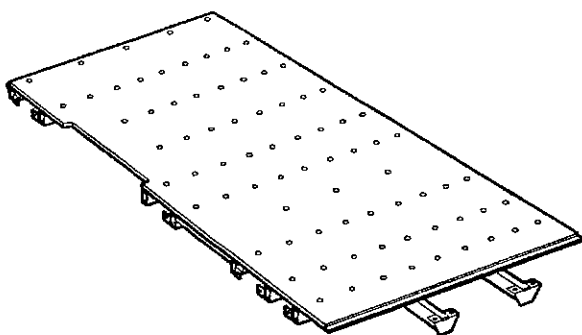
- ⑫ フロア後部のフロア押さえのビスを外し、分離します。ビスは専用のビットでインパクトレンチにて外します。

- ⑬ リヤフレームを分離します。リヤフレームはクレーンで吊り、縦根太との結合部のボルト (M8) を外します。リヤフレーム下部を前側から大ハンマー等で叩いて外します。

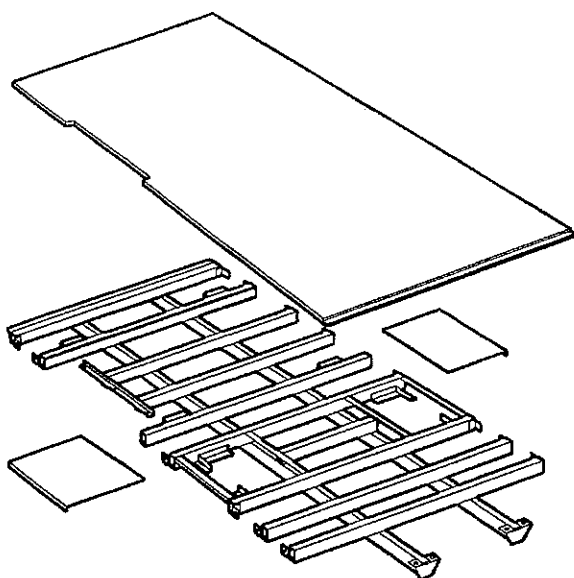
5. 各面体の分解

フロアの分解

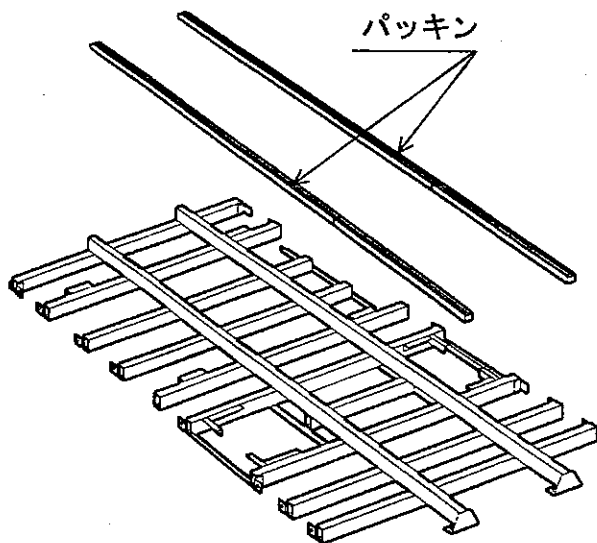
- ① 床板と横根太を結合しているビスを外し、床板を取り外します。

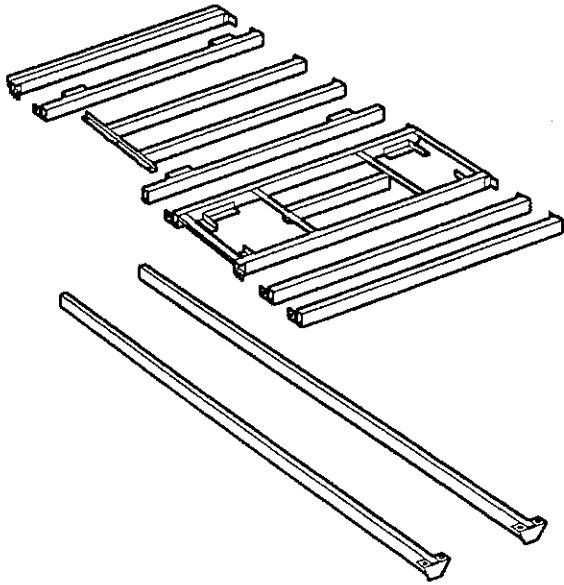


- ② 床下にカラー鉄板又は、樹脂ボードがある場合、端部のビス又はリベットを外し、分離します。

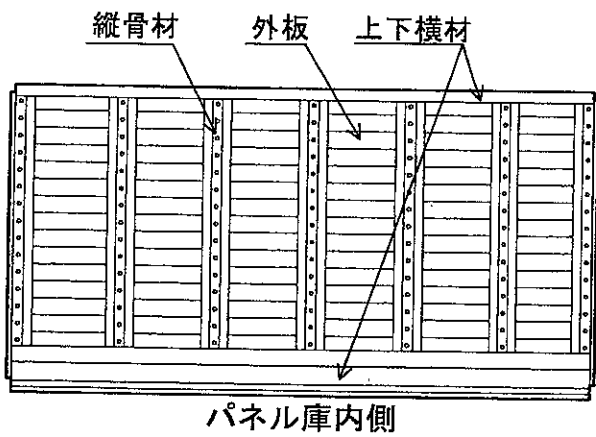


- ③ 根太を反転し、パッキン（再生プラスチック）のビスを全て外して、根太と分離します。



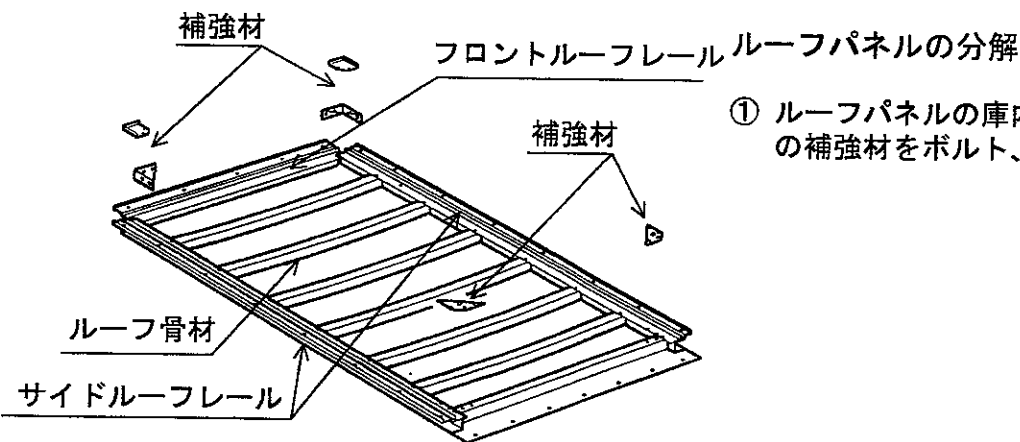
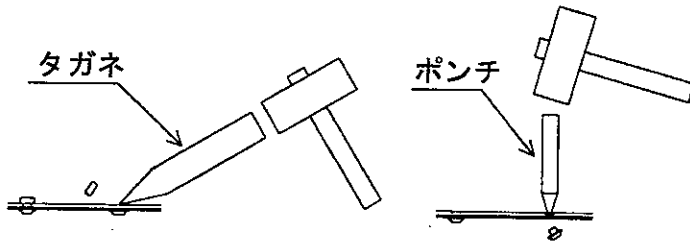


- ④ 横根太と縦根太の結合部のボルト、ナットを外し、横根太と縦根太を分解します。結合部がL材等で溶接している場合は溶断します。



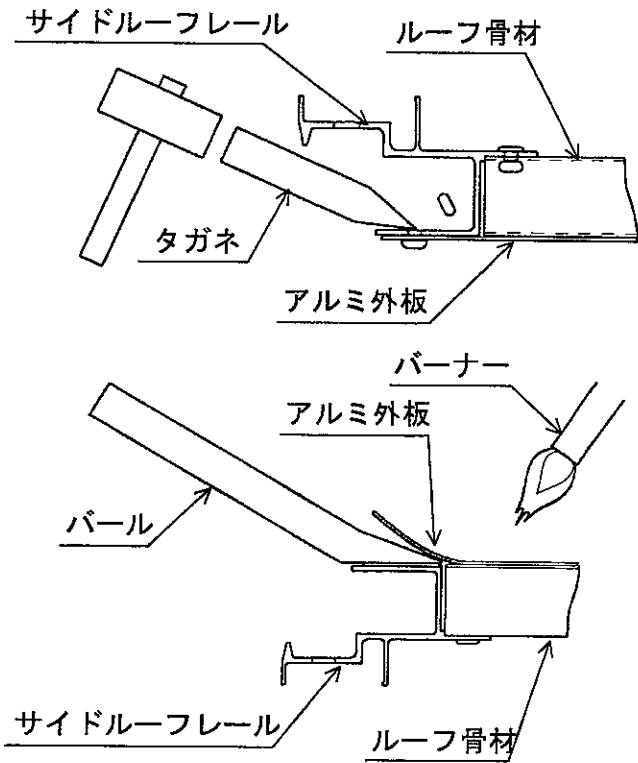
サイド及びフロントパネルの分解

- ① 外板、縦骨材、上下横材は、カシメリベットにて結合してあるので庫内側より、タガネ等でリベットカシメ部を全て除去します。
- ② ポンチ等で外側に向かってリベットの残りを取り除きます。
- ③ 場合により、外板と部材が接着剤等により結合していることがあるのでガスバーナーであぶり端部よりパール等で剥がします。
- ④ 上下横材と縦骨材を固定しているリベットをφ5～6mmのドリルにて取り除きます。溶接の場合は、溶断して分解します。



フロントルーフレール ルーフパネルの分解

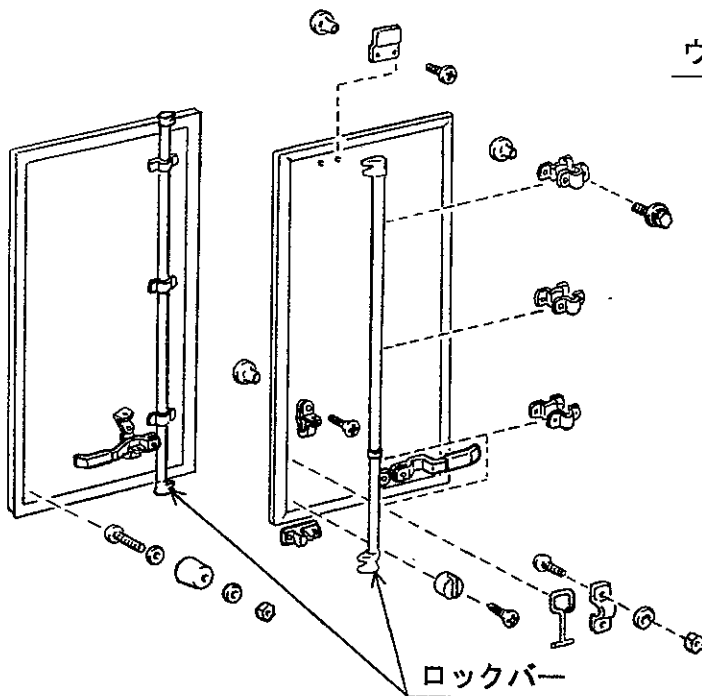
- ① ルーフパネルの庫内側を上にし、コーナー部の補強材をボルト、ナットを外し除去します。



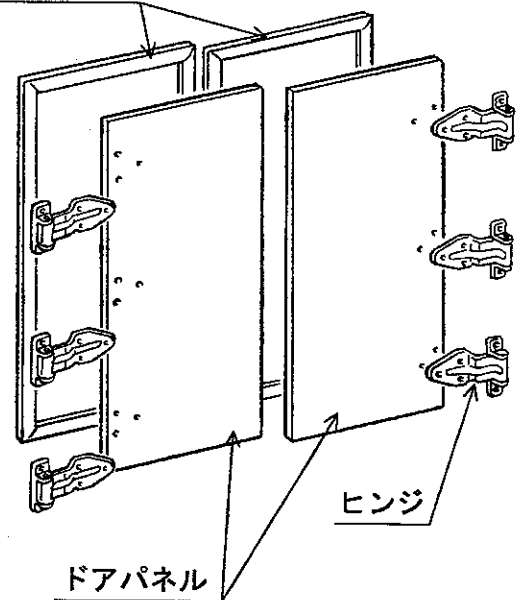
- ② アルミ外板とルーフレールは、カシメリベットにて結合してあるのでタガネ等でリベットカシメ部を全て除去します。
- ③ ルーフレール、ルーフ骨材、アルミ外板は、接着テープにて固定してあるので、バーナー等であぶり、外板端部よりパール等で剥がします。
- ④ ルーフレールとルーフ骨材の結合部のビス又は、リベットを外し部材を分離します。
- ⑤ アルミ外板、ルーフレールをジグソー、アルミ丸ノコ等で適当な大きさに裁断します。
- ⑥ ルーフ後端材にスチール部材がある場合は、カシメ部にφ5～6mmのドリルにて穴を明け部材を切り離します。

リヤドアの分解

- ① ロックバー、ヒンジ等の全ての金具類を取り外します。
- ② ウェザーストリップを取り外します。
- ③ ドアパネルを芯材(木材)と内外板(アルミ)を分別し、適当な大きさに切断して下さい。

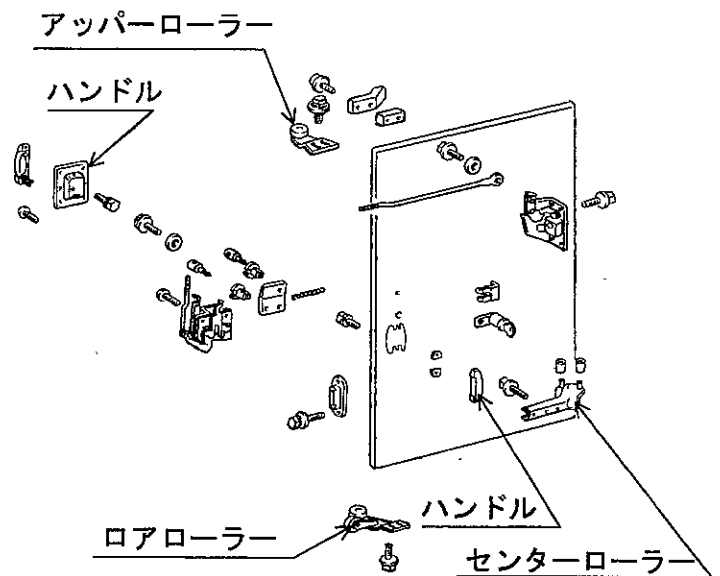
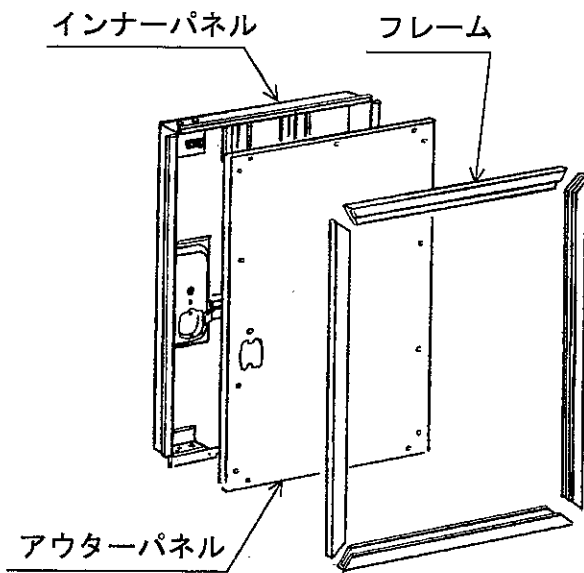


ウェザーストリップ



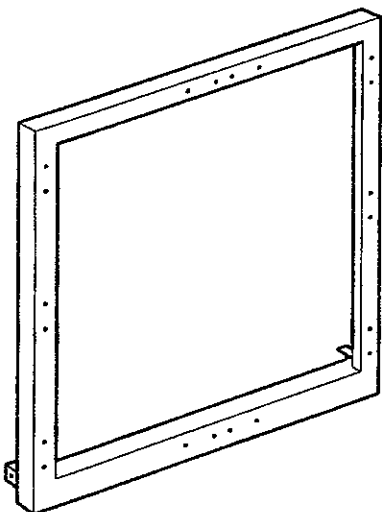
スライドドアの分解

- ① ハンドル、アッパーローラー、センターローラー、ロアローラー等の外せる全ての金具類を取り外します。
- ② アウターパネルのカシメリベット又はリベットの中心部にφ5～6mmのドリルにて穴を明けフレームを切り離します。
- ③ インナーパネルとアウターパネルは、接着テープにて固定してあるので、バーナー等であぶり、アウターパネル端部よりパネル等で剥がします。
- ④ 残りの金具類を取り外し、インナーパネルとアウターパネルを適当な大きさに切断して下さい。



バックフレームの分解

- ◇ 適当な大きさに切断して下さい。



6. その他

木材の概算使用量

	1.5 ~ 2t ショート系	2 ~ 3t ワイドロング系
木材(合板) フロア材 フロント内装材 サイド内装材	計 150kg	計 220kg

※ 弊社ドライバンは、解体性を考慮し、'02年より引き抜きリベット類は一切使用しておりません。

◇◆本マニュアルに対してのお問い合わせ先◆◇

TEL 0587-95-1611

FAX 0587-95-6137

不二自動車工業株式会社

技術部 岡本 前田